

2013 年度 中央大学特定課題研究費 一研究報告書一

所属	商学部	身分	准教授
氏名	鯉渕 賢		
NAME	SATOSHI KOIBUCHI		

1. 研究課題

(和文) 日本企業のコーポレートファイナンスの実証的研究

(英文) Research on corporate finance of Japanese companies

2. 研究期間

2年間

3. 研究の概要 (背景・目的・研究計画・内容および成果 和文 600 字程度、英文 50word 程度)

(和文)

日本企業のコーポレートファイナンスに関連する研究として、(1) 日本のコーポレートネットワークに関する研究、(2) 金融危機と金融システムの関係に関する研究、(3) グローバル化された日本企業の為替リスク管理とインボイス通貨に関する研究の3つの研究を実施した。

このうち(1)については、共著の英語論文を執筆し、国際的プロジェクトの一環として企画されたコーポレートネットワークの国際比較に関する書籍の1章として出版された。(2)については、ユーロ圏危機を題材にして金融システム、金融危機、中央銀行の役割の3者間の関係についての論文を執筆し、ユーロ圏危機と国際経済に関する書籍の1章として刊行予定である。(3)については、日本の製造業の上場企業を対象に実施したアンケート調査結果を基に、日本企業のインボイス通貨選択と為替リスク管理手法の選択に関する実証分析を行い、査読付きのワーキングペーパーとして刊行した。

以上が、特定研究期間の2年間に得られた日本企業のコーポレートファイナンスに関する主な研究成果である。

(英文)

I conducted three kinds of research related to corporate finance in Japan: first, research on corporate network using the prewar and postwar director interlocking data of large Japanese companies and financial institutions; second, research on the relationship among financial system and central banking under a financial crisis using the example of the Eurozone Crisis; third, research on choice of invoice currency and currency risk management of Japanese firms.

